

公表:令和 7年 3月 18日

事業所名 ZENIBAKO Brave

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標 |
|----------------------|---|---|----|---------------|--------------------------------|---|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | | 利用者状況をみながら、必要 なところは都度改善している。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | | 定員に対し配置数は適切であ る。現在、利用者状況をみなが ら職員体制を検討中。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか | ○ | | | | |
| 業務改 善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | | ○ | | 日々の会議で、情報共 有、振り返り等を行い職 員が参画している。 | PDCAサイクルには基づいてい ないため、今後必要に応じて 行っていく。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか | ○ | | | 保護者の方からいただ いたご意見を周知し、改 善すべきところは取り入 れている。 | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページに公開して いる。 | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか | | | ○ | | 必要に応じて取り組んでいく。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか | | ○ | | 資質向上を行うため、 各々必要なことは調べ、 職員間で共有している。 | 職員の資質向上のため、必要 に応じ、内部研修や、外部研 検討していく。 |
| 適切 な支 援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | | ○ | | | 職員の数により、今後活動 プログラムを組んでいく。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか | | ○ | | 個々を尊重し、自由活動 をプログラムとしている。 | 自由活動の中でも、固定化しな いように、日々色んな遊びを提 供する必要がある。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか | | ○ | | 学習に関して、利用者個 人に合わせて課題を設 定し支援している。 | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか | ○ | | | 個々に合わせた放課後等デ イサービス計画を作成してい る。個々を尊重し、自由活動 の中で、個別と集団の活動 を行っている。 | |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか | ○ | | | 支援開始前の時間を確 保し毎日必ず行ってい る。 | | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|----|--|--|---|---|--|-------------------------------|
| | ⑩⑥ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | | ○ | | LINEを活用し、その日に合ったことなどを共有している。詳しくは、翌日の支援開始前の会議で振り返り等をしている。 | |
| | ⑩⑦ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | | ○ | | | |
| | ⑩⑧ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | | ○ | | | |
| | ⑩⑨ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑩⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | | ○ | | | |
| | ⑩㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | | ○ | | 月に通所予定表を作成し、ご家庭と関係機関に配布し変更がある際は都度連絡をいただき調整している。 | |
| | ⑩㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | | フェイスシートにかかりつけ医等を記載し、いつでも連絡できるよう保管している。現在、医療的ケア児の受け入れはし | |
| | ⑩㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | | 情報提供を求められた際は資料を作成したり、日々送迎の際に情報共有を行っている。 | |
| | ⑩㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | ○ | | | まだ適応する利用者はいないが、今後に向けて準備をしている。 |
| | ⑩㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | ○ | | 利用者の担当者と連携し情報共有を行う中で助言をいただいている。 | |
| | ⑩㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | | 必要に応じて検討していく。 |
| | ⑩㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | | | ○ | | 必要に応じて検討していく。 |
| | ⑩㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | | ○ | | | |
| | ⑩㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | | | 送迎時等に情報共有を行い助言等をしている。 |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|--|---|--|---|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | | |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | | |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 年1回開催している。 | 父母の会を計画してきたが集まるのが困難な状況。期間を設けたり、内容を改める必要がある。 |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 相談・苦情等受付担当者および責任者設置している。相談や申し入れは迅速に対応している。 | |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 前期、後期でお便りを発行している。必要に応じ都度LINE等で発信している。 | |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | | |
| | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 電話や直接話すことが苦手な保護者もいるため、LINEを活用し気軽に連絡できるように配慮している。 | |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | | 必要に応じて検討していく。 |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 訓練内容や訓練中の様子など保護者にも周知している。 | |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 定期的に目的に合わせて避難訓練を行っている。 | |
| | ④⑰ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | | |
| | ④⑱ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | | |
| | ④⑲ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | | |
| | ④⑳ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 日々の会議の中で共有を行っている。 | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。